

令和5年度 門真市公民連携デスク地域課題解決支援実施事業

課題概要説明シート（課題内容：①）

<p>募集テーマ</p>	<p>”ものづくりの未来”を担う人材獲得に向けた取り組みについて</p>
<p>概要</p>	<p>本市は、多数の中小製造業が集積する「ものづくりの街」であり、本市の経済をけん引する基盤産業である。ゆえに本市産業振興は製造業支援を中心とした施策を展開している。</p> <p>しかし、少子高齢化の進展による製造事業者の人材不足は深刻であり、企業は生産性の向上などで糊口をしのいでいるが、今後さらに生産年齢人口が減少するものと見込まれ、人材難、特に会社の将来を担う人材の不足による技術・経営の継承、ひいては事業そのものの継続に大きな障害が生じることが懸念される。</p> <p>そこで、より効果的に、学卒者、若者、女性、シニア、外国人等多様な人材に対し、ものづくりや企業・経営者の魅力を伝え、「この企業で働きたい」「ものづくりの現場で働いてみたい」という意欲を湧かせるなど、新たな求職者の発掘に対する仕掛けのための提案を募集します。</p>
<p>解決したい課題</p>	<p>【現状（背景・課題等）】</p> <p>■本市において、製造業の特化係数は付加価値創出額、雇用等の指標において、他産業に比べて極めて大きく、本市の経済をけん引する基盤産業である。ゆえに本市産業振興は製造業支援を中心とした、企業間ネットワークの構築、経営相談窓口の設置及び支援、情報発信、設備投資の支援等の施策を展開している。</p> <p>■しかし、少子高齢化の進展による製造事業者の人材不足は深刻であり、企業は生産性の向上などで糊口をしのいでいるが、今後さらに生産年齢人口が減少するものと見込まれ、人材難、特に会社の将来を担う人材の不足による技術・経営の継承、ひいては事業そのものの継続に大きな障害が生じることが懸念される。</p> <p>■一方で本市は府内でも随一の周辺人口を抱え、雇用のマッチングのポテンシャルは高く、また、学生を中心とし、「大企業より中小企業は想いをカタチにできる」「就労を通じて地域（＝地元）貢献したい」など職業観の多様化が進んでいる状況の中で、まだまだ勝機はあるものと考えている。</p> <p>【実現したい未来】</p> <p>■特徴ある「日本のものづくりを支える」門真のものづくり・経営者などの魅力を深耕、発信するなど、門真市の”ものづくりの未来”を担う人材獲得を早急に進め、魅力あふれるものづくり現場で意欲的に働く人々を増加させることで、「ものづくりの街＝門真市」との認識を広げると共に、本市製造業の拡大を目指す。</p>

<p>希望する提案</p>	<p>■より効果的に、学卒者、若者、女性、シニア、外国人等多様な人材に対し、ものづくりや企業・経営者の魅力を伝え、「この企業で働きたい」「ものづくりの現場で働いてみたい」という意欲を湧かせるなど、新たな求職者の発掘に対する仕掛けのための提案を募集します。</p>
<p>市が提供できる リソース</p>	<p>■事業実証にあたっては、市保有データの提供等、本市が有するリソースを可能な限り提供します。</p>
<p>市が提供できる メリット</p>	<p>■市との連携事業として、市HPや市公式SNS（Twitter・Instagram・LINE）で広くPRします。</p>